

# きくがわ 社協だより

KIKUGAWA SYAKYO

No.241

2025年3月発行

社会福祉協議会が進める地域福祉事業やボランティア活動を推進する上で、地域の皆さまからの会費やご寄付が大きな支えとなっており、大切に活用させていただいております。今後とも皆さまのあたたかいお気持ちをお寄せくださいますよう、よろしくお願いいたします。



令和6年度  
市内小、中学校での  
福祉教育の様子

福祉教育  
について

……2・3P

笑顔、輝いています

松田報（自治会名：平尾）

……4P

施設団体紹介コーナー

六郷地区 小出「ひばりの会」

……5P

みなさまへのご報告

NPO 法人大工村と協定締結

……6P

ボランティアの広場

菊川市ボランティア連絡協議会

「ゆう&あい菊川」メッセージ紹介

……7P

各種事業 募集

フードドライブにご協力ください

……8P

相談窓口



社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会





# 福祉教育を 「地域の方の力」を借りて行っています。

菊川市内の小中高等学校で行われる福祉の授業。

様々なプログラムを用意、提案すると共に、福祉教育担当の先生からの相談に応じています。

実施前には学校、講師、社会福祉協議会と打合せを行い、授業を行っています。

講師には、菊川市内、地域で暮らす障がいをお持ちの方や地域・ボランティア活動グループ、福祉従事者の方など。地域の方の力をお借りして、子どもたちへの「種まき活動」を行っています。



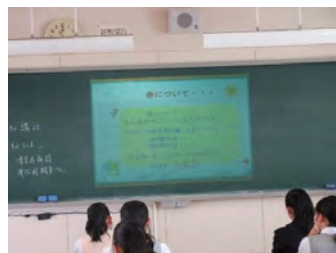
## 福祉教育の目的

小、中学校及び高等学校の児童・生徒を対象として、幅広く福祉教育・学習の機会を提供することにより、社会福祉への理解と関心を高め、社会連帯の精神を養い、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ります。

実際に菊川市内の小中高等学校で行われている福祉教育のプログラムの一部を紹介します。

### (1)「福祉とは？」「⑤だん」の「㊦らし」の「㊧あわせ」」

福祉施設職員や福祉に従事した経験をお持ちの方に、福祉についてのお話を伺います。



### (2)住みやすいのかな？○○地区は。

高齢者疑似体験セットや妊婦疑似体験セットを装着する。車いすに乗ったり押したりする。アイマスクをして歩いてみる。体験を通して、バリアフリーやユニバーサルデザインについて考えます。



### (3)障がいと私の思い、生活から見えるもの

障がいをお持ちの方の普段の生活についてや日頃感じていること等をお聞きし、また体験することを通して、自分たちに出来ることを考えます。



車いす生活から見えるもの



聴覚障がいと私の思い



視覚障がいと私の思い





#### (4) ボランティアって何だろう

ボランティア活動に参加している方の話を聞いたり、実際の活動を体験してみたりすることから、ボランティア活動の意義や役割を学びます。



#### (5) 多文化共生

外国の文化や習慣を知ること、国・文化・習慣が違って、お互いに理解し合い共生していくことを学びます。



### 赤い羽根共同募金の配分金を、共同募金を実施するための助成金に活用しています。

(学校から届いたありがとうメッセージを紹介します)

人々とのふれあいを通して、お互いの良さを認めたり、思いやりの心を育てたりすることで、福祉に対する関心や理解を深めることができました。

車いすで生活する方のお話を聞いたり、実際に体験をしたりすることを通して、障害についての理解を深め、障害あるなしに関わらず、いろいろな人と仲良く過ごそうという思いをもつことができました。

### 福祉教育での講師を募集しています

福祉教育は⑤だんの④らしの①あわせをつくる学びです。色々な人が地域で共生していく中で、不便だと感じていることや、こんなことが地域であったら安心して暮らせる等のお話をさせていただける方を募集しております。福祉教育は、ふくしを我が事にするきっかけづくりでもあります。子どもたちは、何かのきっかけやふれあい、関わりが少しでもあれば、我が事になっていきます。お手伝いしていただける方がいらっしゃいましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

**問合わせ** 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724



# 笑顔、輝いています

第164回

タイトル：明るく楽しく

まつだ ひくゆ  
松田 報さん（自治会名：平尾）



## Q + 現在の活動について教えてください。

私は、今年85歳になります。余生は、世のため人のためにと考えていたので、お世話になっていた会社を退職してから、ある社会教育団体で奉仕活動に取り組むこととし、在職中から余暇を創って講師資格取得などの勉強をしてきました。この団体は、戦後間もないころ、「新しい世の中をつくるには、まず家庭から良くしていかなければ」と創始されました。一般社団法人倫理研究所と言い、創始は教育者の丸山敏雄先師です。活動の内容は、よりよい生き方を示す「純粹倫理」や日本文化の短歌・書道の学びです。



セミナーの場

今年の私の講話活動は、菊川市・島田市・焼津市・牧之原市で、それぞれ月1回あります。「菊川セミナー」は、内田地区センターや中央公民館で催され、もう20年近くなります。文化活動の短歌は、今年、御前崎市に所属し、御殿場市・浜松市の担当。書道は、焼津市に所属し、静岡市・豊橋市の担当となっています。月1回の現地での月例会の外、郵送による添削指導に当たっています。現地で皆さんと顔を合わせての活動が中心ですが、在宅時は、その準備に、凡そ、日の半分パソコンに向かう毎日です。全て奉仕活動です。

## Q + 活動して楽しいことや印象に残っていることがあったら教えてください。



書の条幅作品

毎月、多くの方々の書と短歌を通して、この世の感動に出会えることは大変有意義で楽しいことです。全国の小学生対象の「しきなみ子供短歌コンクール」で今年、焼津・島田の小学生が「特選」に選ばれる嬉しい事がありました。時折り、書や短歌の機関誌に皆さんの作品が載り、その笑顔に幸せを感じます。

「菊川セミナー」では、日常起こってくる様々な問題の解決体験の話に盛り上がっています。年4回ほど開催される女性講師の「子育てセミナー」では、個人相談を受けた若いお母さんの笑顔がみられます。

## Q + 趣味や楽しみなことは何ですか。

書道・短歌は、充実した日々を約束してくれます。日に1度は必ず筆をとり、少なくとも月2・30首の短歌を詠むようにもなりました。書は、墨の香りの優雅さや条幅作品に仕上げる楽しみを知り、短歌は、この春2冊目の歌集をまとめました。布表紙の裏打ちからタイプアップと製本まで手作りで、つたない歌集ですが、子供・孫・友人らに貰って頂きました。自画自賛ですが、私の遺産となるでしょう。



歌集・手造り

## Q + これからの目標や、やってみたいことがあったら教えてください。

高齢化に伴い、間違いなく肉体は衰えますが、心は益々広がり深まっていくように思います。見えなかったものが見えてくる。心の声が聞えるようになる。感情が豊かになる様に思います。今まで、「知っている」と思っていたことが、本当は知らなかったと、それがだんだんわかってきます。ご縁を頂いた皆様と限られた時間を明るく楽しく過ごしたいと思います。これからも皆さんとの交流の場を、日本文化の書と短歌の学びを、深めてまいります。

※皆さんのお近くで笑顔輝いている方がいらっしゃいましたら社会福祉協議会へご紹介ください。





# 施設や団体の紹介コーナー

## 六郷地区<sup>おいで</sup>小出「ひばりの会」



毎月第3土曜日に開催し、毎回12人前後参加の小さな会です。  
各種講演・演奏を楽しみ、みんなで世間話をしてのんびりとした時間を過ごす、笑いの絶えないゆる～い会です。



かもん  
(花夢音さんたちによるハーモニカ演奏を観賞)



(市役所健康づくり課出前講座を受講)

ひばりの会としては20年程、前役員の方々が素晴らしい会に発展させていただき、今に至っております。

これからも、ゆる～く楽しい会として、皆の気軽な拠り所・楽しみ場としてやってまいります。  
いつも助けて頂いている社会福祉協議会の皆さま、六郷まちづくり協議会の皆さま、毎回講演、演奏で楽しませていただいている皆さまには、心より感謝・御礼申し上げます。

感謝の気持ちを忘れずに今後も励んでまいります。

皆様のご参加を  
お待ちしております✿



# 「みなさまへのご報告」

## 🤝 NPO法人大工村と菊川市社会福祉協議会で協定締結

2月14日（金）に、NPO法人大工村と菊川市社協とで「災害ボランティア活動の連携支援に関する協定書」の締結式を行いました。NPO法人大工村の川合伯真理事長と菊川市社会福祉協議会会長大橋眞佐美とともに、協定書に署名して締結しました。

災害時に備えて大工村の大工等が同行し、作業内容などの見立て等をしてもらう体制を構築します。



## 🤝 令和6年度成年後見制度講演会を開催しました

1月28日（火）中央公民館において、令和6年度成年後見制度講演会を開催しオンラインと会場を合わせて56人が参加しました。「『意思決定支援とは何か』～ともに生きる社会を目指して～」をテーマに、東洋大学福祉社会デザイン学部教授 東洋大学社会貢献センター長 高山直樹氏、他パネラー4人よりお話をいただきました。意思決定支援とは本人を含む関係者で本人の意思を考慮することや意思決定支援を構成する要素とは何かなど具体例を交えてお話しいたいただき、参加者からは「本人中心の支援をチームで支えていく事の大切さを学んだ」「意思は言葉だけではなく態度や表情からも分かると知った」等の意見をいただきました。



## 🤝 社協だよりモニター会議を開催しました

3月10日（月）に、令和6年度第2回社協だよりモニター会議を開催しました。各地区から11人の方に参加いただき、今後掲載してほしいテーマ等の意見交換をしました。事前のアンケートでは、日ごろから知りたいと思う菊川市の情報について、医療・健康や高齢者福祉、防災に関する取り組み等紹介していただきたいという意見がありましたので、今後の参考にしていきたいと思えます。

モニターの皆様、たくさんのご意見やご感想をありがとうございました。





# ボランティアの広場

## 団体名 菊川市ボランティア連絡協議会「ゆう&あい菊川」

市内の団体及び個人ボランティアの活動との連絡調整を図りながら、住みよい街づくりを目指して活動しています。今年度は主として講演会とボランティア交流会が実施できました。講演会は「ヤングケアラー」との題で、静岡きょうだい会代表の沖侑香里氏をお迎えし、家事や家族の世話をしている子どもを地域で支える必要性を話されました。交流会では、各団体の活動紹介をし、ポッチャで楽しみました。共同募金のお陰だと感謝しています。



アエルで講演会の様子

## 令和5年度のありがとうメッセージをご紹介します

皆さまからのあたたかい募金は、市内でたくさんの方を笑顔にしています

## 令和7年度 ボランティア活動保険のご案内

現在加入されているボランティア活動保険の補償期間は3月31日までとなります。4月以降も活動を継続される方は、3月中に手続きをお願いいたします。

		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	入院中の手術	65,000円	
	外来の手術	32,500円	
	通院保険日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

※その他にも、ボランティア行事用保険があります  
申込み先 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724

※詳細は「ふくしの保険」でご確認ください

## 第46回静岡県ボランティア研究集会在開催されました。

令和7年2月23日(日)に菊川文化会館アエルで「人のつながりで元気になれる地域をつくろう」をテーマにボランティア研究集会在開催されました。県内から380人近い方に参加いただきました。オープニングに、菊川少年少女合唱団の皆さんによる合唱から始まり、午前は医師の西智弘氏にしともひろから「みんなの社会的処方」について、講演していただきました。午後は6つの分科会に分かれて、それぞれのテーマについて学び合いました。このつながりをきっかけに、元気になれる地域が広がってくれることを願います。



# 各種事業募集

## 課題解決プロジェクト募金 ～あなたが支える移動支援サービス～

菊川市内では10年以上前から交通弱者の問題が把握され、菊川市社会福祉協議会でも平成24年度から福祉有償運送事業の展開に取り組んできました。令和2年からは住民の要望に応えるため対象地域を拡大していますが、事業拡大により資金が不足しています。今後も交通弱者への移動支援事業を継続していくため、皆様からの応援をお待ちしております。



**期 間** 令和7年1月1日(水)～3月31日(月)

**方 法** ①郵便振替(社会福祉協議会窓口にて「支払い取扱票」をお渡しします。)

②インターネット

※クレジットカード又は「PayPay」からもご寄附いただけます

※「PayPay」からのご寄付は領収書が出ませんので、寄附金控除の対象となりません



## ひきこもりに関する家族交流会を開催します

**開催日時** 令和7年4月27日(日) 13:30～15:00

**会 場** 六郷地区センター 研修室

たまには、みんなで息抜きしませんか

**問 合 せ** 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724・090-8321-0438



↑こちらからも  
申し込みます



## 杏林堂 フードドライブにご協力ください

4月より杏林堂ドラッグストア菊川店と小笠店に、フードドライブ回収ボックスが設置されます。月に1度程度社会福祉協議会にて回収させていただき、生活にお困りの方にご提供させていただきます。

ご家庭で眠っている未開封の食品などのご寄付をお願いします。

お持ちいただける食品

○賞味期限が1ヶ月以上あるもの

○常温保存が可能なもの

○未使用・未開封のもの

○食品表示があるもの

お米・小麦粉・乾麺 レトルト・インスタント食品

調味料・食用油・のり・ふりかけ 缶詰・瓶詰

菓子類・粉ミルク・離乳食

飲料(ジュース・お茶・コーヒー等)

**問 合 せ** 菊川市社会福祉協議会 ☎35-3724

## 相談窓口

なんでもかんでも相談会

**日時** 5月10日(土)13:30～15:30 ※予約が必要となります

**会場** 【菊川会場】プラザけやき

**問合わせ** 静岡市清水医師会 ☎054-344-0550

福祉総合相談

**日時** 月～金曜日 8:15～17:00

心配ごと相談

**日時** 4月1日(火)9:00～12:00(受付11:30まで) 4月15日(火)13:00～16:00(受付15:30まで)

**会場** プラザけやき

**日時** 4月7日(月)13:00～16:00(受付15:30まで) 4月21日(月)9:00～12:00(受付11:30まで)

**会場** 小笠支所会議棟

ひきこもり・不登校相談

**日時** 月～金曜日 8:15～17:00

**会場** プラザけやき

**予約電話** 090-8321-0438

生活困窮者自立相談

**日時** 月～金曜日 8:15～17:00

子育て相談

**日時** 火～土曜日 9:00～16:30

**会場** きくがわ子育て支援センター ☎37-1135

おがさ子育て支援センター ☎73-5698

※災害等の警報が発令された場合、中止になることがあります。開催につきましては、菊川市社会福祉協議会☎35-3724にお問い合わせください。

## 社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会

〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザけやき内)

☎電話 0537-35-3724 ☎FAX 0537-35-3202 ☒Mail info@kiku-syakyou.or.jp

🏠ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

菊川市社協 検索

ホームページ

facebook

